

インフォ・アクセス

島根大学医学図書館ニュース

2015年11月30日 発行

Contents

News ! 1
臨時休館と年末年始の
開館時間について
電子リソースの
公正利用について
換気を実施しています

医学図書館の動き 2
第51回
日本医学図書館協会
中国・四国地区会
総会 報告
医図懇の第24回総会
参加報告
学術情報リテラシー
教育担当者研修
参加報告

編集後記 2

News !

臨時休館と年末年始の開館時間について

この時期は各種入試や年末年始のため、休館が通常よりも多くなります。特にICカード認証での時間外利用もできない日があるので、注意してご利用ください。

2015年12月

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31		

2016年1月

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30
31						

2月の一般入試
(前期)も同様に
臨時休館
します。



通常開館 9:00-20:00
土日祝日開館 10:00-16:00
短縮開館 9:00-17:00
休館

2F自動ドア	2015年12月4日(金)19:00 ~ 6日(日)19:00	推薦入試のため
ICカード認証停止	2016年1月15日(金)19:00 ~ 17日(日)19:00	センター入試のため

電子リソースの公正利用について

11月11日夜、和雑誌系電子ジャーナル「メディカルオンライン」の不適切利用(特定雑誌の大量ダウンロード)が発生したため、一時的な利用停止措置を受けました(現在は解除されています)。

メディカルオンラインに限らず電子ジャーナルでは、データの大量ダウンロードが認められていないのが一般的です。一人の不適切利用によって、原因が解消するまで学内全体が利用停止となる場合もあり、多くの方に迷惑がかかります。電子リソースの公正利用について今一度ご確認の上、適切にご利用ください。

- ダウンロード回数カウントの考え方について
1クリックで1ダウンロードとみなされます。一度クリックしたら何度もクリックせずに、表示されるまでそのままお待ちください。
- 電子リソースの公正利用について(利用上の注意)
図書館HP/電子リソース/電子ジャーナル・電子ブック/利用上の注意
<http://www.lib.shimane-u.ac.jp/menu.asp?mode=1&id=588>

電子リソース(電子ジャーナル・データベース等)利用の際はご一読ください。

換気を実施しています

一日一回は換気の時間を設けるよう、利用者の方からのご意見を受け、下記の時間帯は窓を開けて空気の入換えをしています。

- 平日 : 8:30 ~ 9:00頃
- 土日祝日: 12:00 ~ 12:30頃

ご協力をお願いします。



地区会総会は年1回加盟館の持ち回りで開催されており、今年は11月5日(木)～6日(金)に、川崎医科大学附属図書館で開催されました。参加者は19名で、議題の協議、継続教育(事例・研究発表)、承合事項についての意見交換等を行いました。

川崎医科大学附属図書館は、大学の図書館としては珍しく附属病院の7階にありました。閲覧室は閲覧機の数が少なく、広々としたぜいたくな空間でした。勉強している学生の姿があまりなく不思議に思っていると、1年生は全寮制、2年生以上は学習のための個人ブースがあるそうで、そちらで勉強する学生が多いということでした。

日本医学図書館協会とは

国公立の医・歯・健康・生命科学領域の専門図書館が加盟し、「…図書館を利用するものがより広く高度の知識を習得できる環境を整え、そのことにより、保健・医療・関連領域の進歩発展に寄与する」ことを目的として様々な活動を行う。地区会は全国に8つあり、中国・四国地区会はその一つ。

医図懇の第24回総会 参加報告

11月9日(月)に島根県立中央病院にて開かれた、第24回医図懇総会に参加しました。県内から17機関23名が集まり、各機関の動向を知る機会となりました。

冒頭の講演では、島根県立中央病院の地域医療連携センター長補佐・図書室長の伊藤氏から、患者さんへの入退院支援と地域報告ケアへの取組についての紹介がありました。また協議・報告事項の中では、本館の福山がCOC/COC+で構築する島根県地域資料リポジトリの説明を行いました。発表は「図書委員会 協議の記録」(県立中央病院/高橋氏)と「文献複写依頼のコツ」(医学図書館/佐藤)の2題があり、情報交換では電子ジャーナルの契約や資料の廃棄等が話題になりました。総会后、希望者は会場となった中央病院の図書室を見学しました。

医図懇(いとこん)とは

島根県医療関係機関等図書館(室)懇談会の略称。島根県の医療関係機関の図書室担当者を中心とした組織。1990年に発足し、現在は病院16、教育機関5、医師会1の計22機関。詳細はHP参照(<http://www.lib.shimane-u.ac.jp/9/itokon/>)。



総会の様子

学術情報リテラシー教育担当者研修 参加報告

11月18日(水)～20日(金)の3日間、国立情報学研究所で開催された、標記研修に参加しました。これは全国の大学等の主に図書館職員を対象にしたもので、今回は54名が集まりました。「アクティブラーニング」や「インストラクショナルデザイン」、「成果の評価」、「学内での連携」等のキーワードが飛び交う講義に加えて、9つのグループでの討議・発表もあり、大変充実した研修でした。

学術情報リテラシーとは

大学における学習や教育研究活動に必要な“学術情報の収集と分析・評価、及び効果的に利活用できる能力”。

* 図書『学術情報リテラシー：情報活用能力の向上のために』(2009年島根大学発行)より抜粋。

編集後記



研修を頑張りすぎて最終日体調不良に。はたして島根に辿り着けるだろうかと東京のホテルで一人、悪寒に震えたものです。図書館でもたくさんの方が根を詰めて勉強中。体調、気をつけてくださいね。とはいえ“今しかできない”。……わかります。(A.N.)

発行日 2015(平成27)年 11月30日
 発行者 島根大学附属図書館医学図書館
 〒693-8501 出雲市塩冶町89-1
 TEL: 0853-20-2094 FAX: 0853-20-2095